

EPSRC の各国との研究協力への助成(世界地図)

先日、EPSRC 国際担当を訪問したところ、先方より EPSRC の各国との研究協力への助成状況を示した世界地図を手交された。概要は以下のとおり。

(世界地図については別紙 1 ページ目を参照のこと)

【概要】

- ・EU 加盟国が総額の約 48%、米国が約 25%で、これだけで全体のおよそ 3 分の 2 を占める。
- ・この 2 者に次いで、日本。その後、非 EU 欧州、オーストラリア、カナダが続く。

EU	201.1	(48.4%)
米国	112.3	(27.0%)
日本	24.9	(6.0%)
非 EU 欧州	16.8	(4.0%)
オーストラリア	15.1	(3.6%)
カナダ	14.4	(3.5%)
中国	8.8	(2.1%)
インド	6.7	(1.6%)
南米	3.3	(0.8%)
その他	11.1	(2.7%)
海外派遣事業	0.7	(0.1%)

※数字の単位は百万ポンド。カッコ内は全体に占める割合

(補 足)

国際研究協力の事業を集約することは、一般的にすっきりとした基準を設けにくいものだが、本資料では、2008 年 3 月 1 日時点で国際研究協力を行っている EPSRC のプロジェクトを全て拾い上げたものである(※)。

細かい金額の精度にこだわるのではなく、その時点でのスナップショットとして、世界全体のポートフォリオを俯瞰的に捉えることを目的としている。

※ 先方の説明では、Standard Responsive Mode という言及があったため、戦略的に助成するプロジェクト等が含まれていない可能性がある。

(了)